



例会プログラム

会長の時間

1. 開会点鐘
2. ソング「それでこそロータリー」斉唱
3. ゲスト・ビジターの紹介
4. 食事と交歓
5. 出席報告 例会運営委員会
ニコボックス発表 親睦委員会
6. 会長の時間
7. 中津川センターロータリークラブ会長挨拶
南 裕之会長 小木曾 輝栄幹事
8. 委員会報告、幹事報告
9. 理事・委員長就任あいさつ
10. 閉会点鐘



2019-2020年
第62期 中津川ロータリークラブ

会長 吉川 義康

『中津川市ホストタウン実行委員
会等の委嘱報告』

中津川ロータリークラブの会長には、各方面から委員の委嘱が舞い込みます。

まず、最初に「中津川市安全安心まちづくり推進市民会議」が7月8日に健康福祉会館で開かれて委員の委嘱を受けました。中津川センターロータリークラブ南会長、中津川ライオンズクラブ早川会長、そして中津川青年会議所市岡理事長も同じく委嘱されました。また、7月9日には、「中津川市ホストタウン実行委員会」が市役所で開かれ委員の委嘱が行われました。このホストタウンとは、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により多くの選手や観客が来訪することを契機に、大会参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方自治体をいいます。中津川市は、内閣官房東京オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会推進本部事務局により、平成31年4月26日に米国レスリング競技のホストタウンに登録されました。今後として、7月18日から27日まで米国女子レスリングチームが夏季合宿で来訪し、東美濃ふれあいセンターにおいて、米国選手30人、コーチ等6人で来年の東京オリンピックに向けた練習が行われます。

7月11日に、「リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会令和元年度定期総会」に参加しました。総会後に、加藤史子講師による「リニア開業がもたらす新たなライフスタイルの変化・可能性について」という講演が行われ、地方の街は18歳～24歳の若者の多くが都市の魅力に惹かれて街を出るが、中津川市はリニア中央新幹線を生かし、Uターン、Iターンを増やす取り組みが可能であると話されました。



スイレン(スイレン科スイレン属) 7月下旬 木曾町開田にて、
花言葉は「清純な心」「信頼」など 撮影 原 眞平君

友愛の席
水まんじゅう



葛に包まれた小豆こし餡。
甘さも控えめのだ越しの良い冷たいスイーツです。冷たいお水とともに召し上がりください。 七福